

消えゆくことばを追って

～言語消滅の危機に対して私たちができること～

話題提供者 遠藤 史 (地域連携・生涯学習センター長 / 経済学部 教授)

現在、地球上では約7,000の言語が話されています。しかし、その20～50%が、今世紀中に消滅、あるいは危機的状況に陥るという予測があります。現在の世界の言語の実態はどのようなものなのでしょうか。言語を消滅の危機から救う方法はあるのでしょうか。

東シベリアで少数民族の言語のフィールドワークを行った経験から、消滅の危機に瀕した言語の状況をお話しします。合わせて、世界各地、そして日本でも起こりつつある言語状況の変化を報告します。グローバリゼーションの中で、文化の多様性を守るために、いま私たちに何ができるのかを一緒に考えていきたいと思えます。

参加無料
申込不要

日時 平成27年 10月21日 水 19:00～20:30

場所 岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

問合せ 和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

Tel & Fax : 072-433-0875

[E-mail] kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分

駐車場有 (平日終日無料)



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員等が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定

回	日時	テーマ（予定）	話題提供者（敬称略）
77	11月18日（水）	オープンデータと地域振興	満田 成紀 （システム工学部准教授）
78	12月16日（水）	青年期の心（仮）	則定 百合子 （教育学部准教授）
79	1月20日（水）	憲法判例から見る日本国憲法の現状（仮）	森口 佳樹 （副学長・経済学部教授）
80	3月16日（水）	ワイドショーより面白い幕末明治の浮世絵	菅原 真弓 （「教養の森」センター准教授）

※2月はお休みです。

第74回「人工知能が浸透する情報システムの未来」

のアンケートより

- ◇ 話の内容にひきこまれ、いい勉強になりました。質問にもかみくだいて答えてくれたので、わかりやすかったです。（40代・女）
- ◇ 難しいコンピュータの話を素人である我々にわかりやすく教えていただいた。コンピュータが人間を超えた事例のお話もあったが、人間がコンピュータに使われたり、人間の知能が退化しないか少し心配になった。（60代・男）
- ◇ 機械にはない、人の能力を活かすことが出来るような職業に就くことが将来生きていくために必要だと思った。（80代・男）

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ **大学の授業を体験**できたみたいでとても良かった。（10代・女性）
- ・ すごくわかりやすく、**今の自分が知りたいテーマ**だった。（30代・女性）
- ・ **質疑応答の時間**があるのが良い。（60代・男性）
- ・ 終了後の**自由参加の懇親会**が楽しい。（60代・男性）

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel & Fax】072-433-0875

【URL】<http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>



🔍 岸和田サテライト

検索